

どうしようおやこむけこうざ きた eco 道場親子向け講座まとめ

親子で学ぶ！エネルギーの創・蓄・省とソーラーハウスタン工作教室

1 太陽光発電は自然（再生可能）エネルギーの代表選手！【創】

電気はさまざまなものを利用して作られています。石油、石炭、天然ガスに代表される化石燃料を使うと、二酸化炭素(CO₂)をたくさん出し、燃料もいつかは無くなってしまいますが、太陽の光に代表される自然(再生可能)エネルギーを利用すれば、CO₂を出さずに電気を作ることができ、何度でも繰り返し使うことができます。

太陽光発電は、日本の発電量の約10%を占めていますが、化石燃料による発電量はまだ70%以上のため、地球温暖化を進行させないためには、自然(再生可能)エネルギーによる発電量をもっと増やしていく必要があります。



2 作った電気は蓄電池を利用してかしこく使おう【蓄】

太陽電池は、光がないと発電しないため、夜になると太陽の光が届かないので発電できず、昼間でも曇りや雨だと太陽の光がさえぎられるので、晴れの時より発電量は下がります。また、発電した電気はそのままでは貯めておくことができませんが、蓄電池があれば、余った電気を貯めることができます。電気をためておけたら、夜でも曇りでも電気をかしこく使うことができます。



3 LEDでエコ&省エネ！【省】

LED（発光ダイオード）の寿命は40,000時間あり、長く使えるため、交換の回数が少なく、ごみを減らすことができます。また、小さいのでいろいろな場所で使え、使う電気が白熱灯や蛍光灯に比べて少なく、省エネです。さらに、熱くならないため、安全に取り扱うことができます。あかりはお家の中でもリビング・寝室・お風呂場・廊下などたくさん使われています。LEDを使うことでエコ&省エネにつながります！